



平成24年2月16日

花の空間—たちあがる視覚、ひろがる身体

琵琶湖・竹生島の都久夫須麻神社。完全非公開の社殿を貴重な画像資料をもとに、巨大パネルと映像を用いたダイナミックな手法で表現します。この空間で、観世流の能楽師による能「竹生島」の実演をご覧いただけます。

美術と能のコラボレートという新しい形で、日本の芸術を体感していただく内容です。多くの方々のご来場を期待します。

記

- 名称 花の空間 —たちあがる視覚、ひろがる身体
- 主催 岡山大学
- 日時・場所 平成24年2月27日（月）午後1時～（午後0時半開場）
岡山コンベンションセンター3階ホール（岡山市北区駅元町）
- プログラム
- ・第1部「絵画なき時代」午後1時～
講師 須賀みほ（岡山大学院社会文化科学研究科准教授）
ゲスト 小塚直斗（東京藝術大 油画技法材料研究室）
新井啓之（日本ヒューレット・パッカー）
 - ・第2部「能—視線と身体」午後3時～
講師 金関猛（岡山大学院社会文化科学研究科教授）
ゲスト 林宗一郎（観世流 能楽師）
- 定員 先着120人（入場無料）
- 問い合わせ 岡山大学院社会文化科学研究科（086-251-7345）

<お問い合わせ>

岡山大学大学院社会文化科学研究科
庶務グループ 瀧本
電話（086-251-7369）